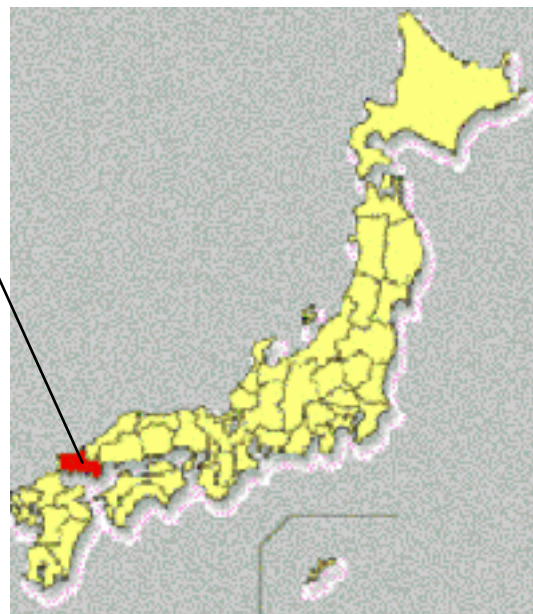
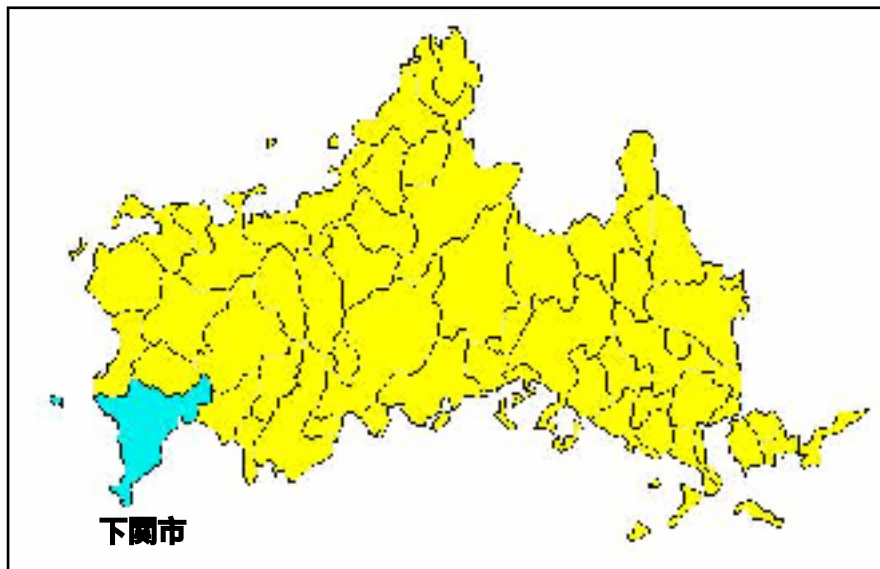


4 . 下関市の概要

4 - 1 位置

本市は、本州最西端に位置し、関門海峡を挟んで九州と、また響灘、対馬海峡を隔てて韓国とも相對しています。このような地理的条件から、古くから山陽、山陰と九州の結節点として栄え、中国縦貫自動車道、関門自動車道、国道2号、9号、191号などの幹線道路や、山陽新幹線、山陽本線などの国土幹線が集中しています。また、国際的にも関釜フェリー航路、その他中国をはじめとする東アジアとの国際航路があり、海陸の幹線交通網が集中しています。

山口県

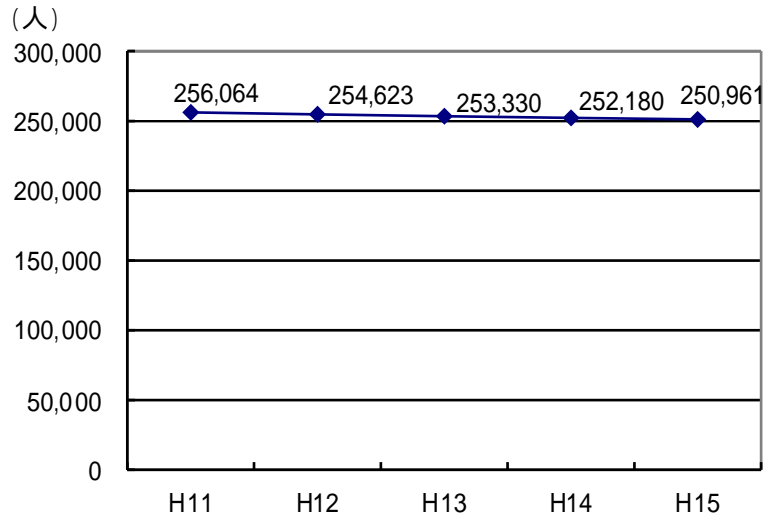


出典：下関市 HP

4 - 2 人口

(1) 総人口

本市における総人口は年々減少し、平成15年では約25万人となっています。

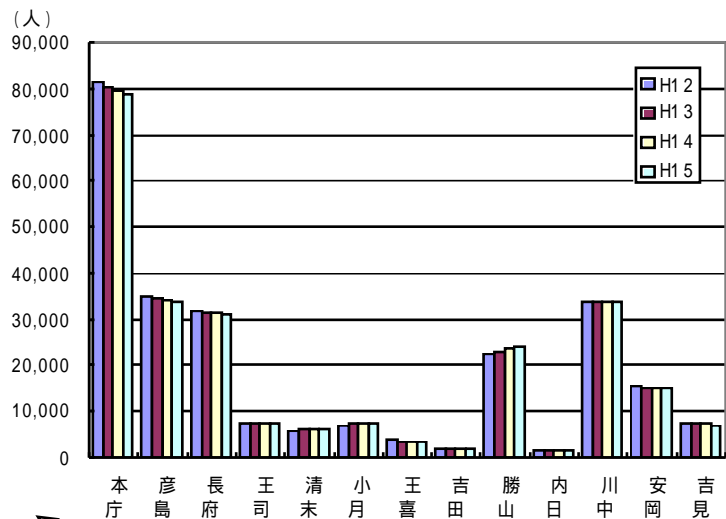


資料：下関市総務課(住民基本台帳と外国人登録に基づき集計)
各年10月1日現在

(2) 地区別人口

本市の人口を地区別に見ると、本庁地区、長府地区、川中地区、安岡地区、吉見地区は減少傾向にあるが、小月地区と勝山地区は増加傾向にあります。

下関市総人口の推移



地区名	H12	H13	H14	H15
本庁	81,577	80,481	79,569	78,645
彦島	34,791	34,493	34,071	33,567
長府	31,766	31,469	31,282	31,207
王司	7,354	7,335	7,289	7,323
清末	5,970	6,044	6,074	6,240
小月	7,171	7,287	7,352	7,352
王喜	3,725	3,647	3,630	3,658
吉田	1,907	1,852	1,843	1,825
勝山	22,415	22,953	23,516	24,091
内日	1,670	1,614	1,612	1,597
川中	33,833	33,818	33,782	33,814
安岡	15,388	15,231	14,968	14,998
吉見	7,373	7,320	7,278	7,063

資料：下関市総務課(住民基本台帳と外国人登録に基づき集計)
各年4月末現在

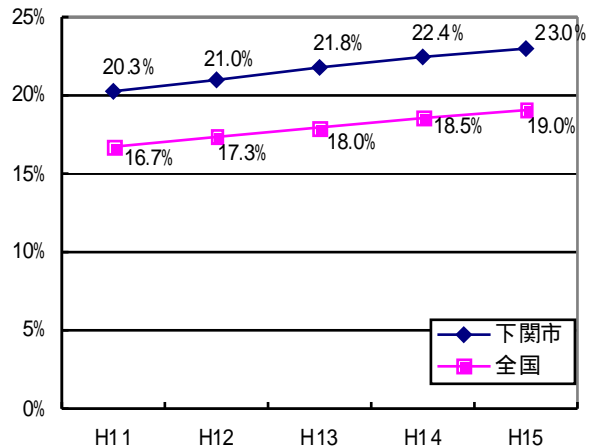
地区別人口の推移

(3) 高齢者の状況

本市における高齢者の人口は年々増加傾向にあり、平成15年では約5万8千人となっています。また、総人口に占める高齢者の割合は23.0%で、全国の高齢者の割合19.0%を上回っており、本市の高齢化が著しいことがわかります。

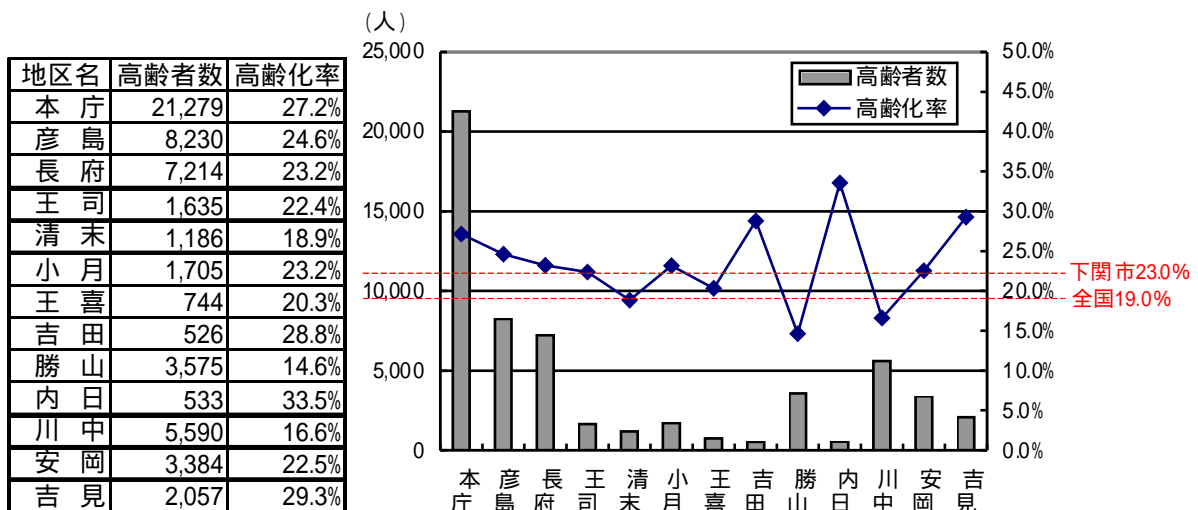
地区別に高齢者の状況をみると、高齢者数では本庁地区が最も多く21,279人、次いで彦島地区が8,230人となっています。高齢化率では、全国の19.0%を上回る地区が10地区あり、最も高いのは内日地区の33.5%、次いで吉見地区の29.3%です。

	高齢者数(人)		高齢化率(%)	
	下関市	全国	下関市	全国
H11	51,859	21,186,000	20.3%	16.7%
H12	53,442	22,005,000	21.0%	17.3%
H13	55,193	22,867,000	21.8%	18.0%
H14	56,613	23,629,000	22.4%	18.5%
H15	57,658	24,310,000	23.0%	19.0%



資料(下関市): 下関市総務課(住民基本台帳と外国人登録に基づき集計)
資料(全国): 総務省統計局「人口推計資料」各年10月1日現在

高齢化率(全国との比較)

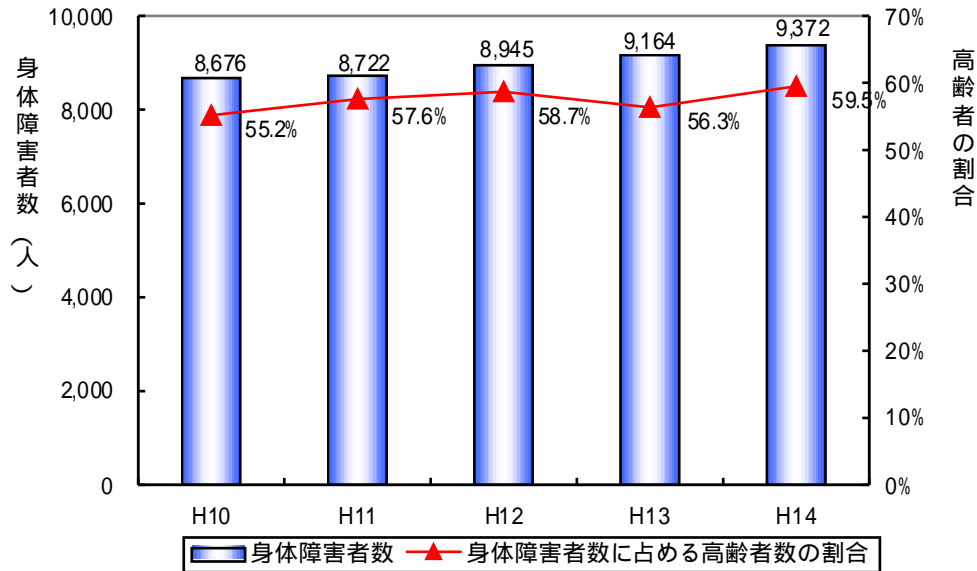


資料: 下関市総務課(住民基本台帳と外国人登録に基づき集計)
平成15年10月1日現在

地区別の高齢者数・高齢化率(平成15年)

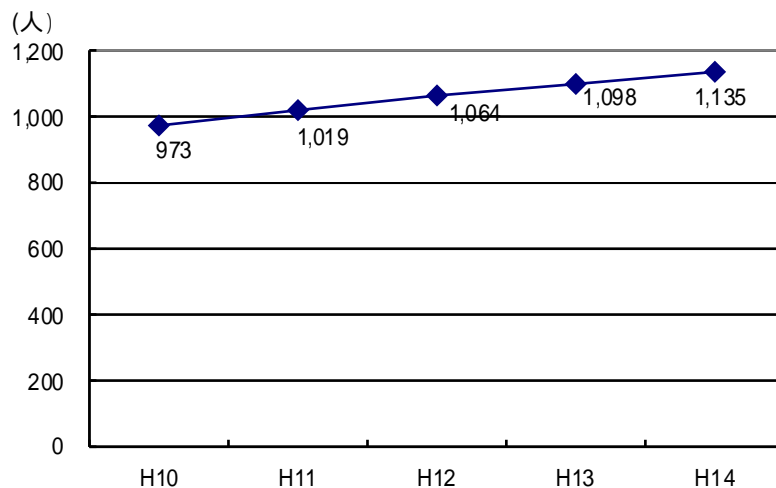
(4) 障害者の状況

本市における身体障害者（身体障害者手帳保持者）は9,000人前後で推移しており、近年では増加傾向にあります。65歳以上の高齢者人口の占める割合が6割近くになっています。また、交通バリアフリー法の対象者からは外れますが、知的障害者（療育手帳保持者）についても近年増加傾向にあります。



新・下関市ノーマライゼーションプラン平成15年3月より
資料：高齢・障害福祉課
各年4月1日現在

身体障害者（身体障害者手帳保持者）



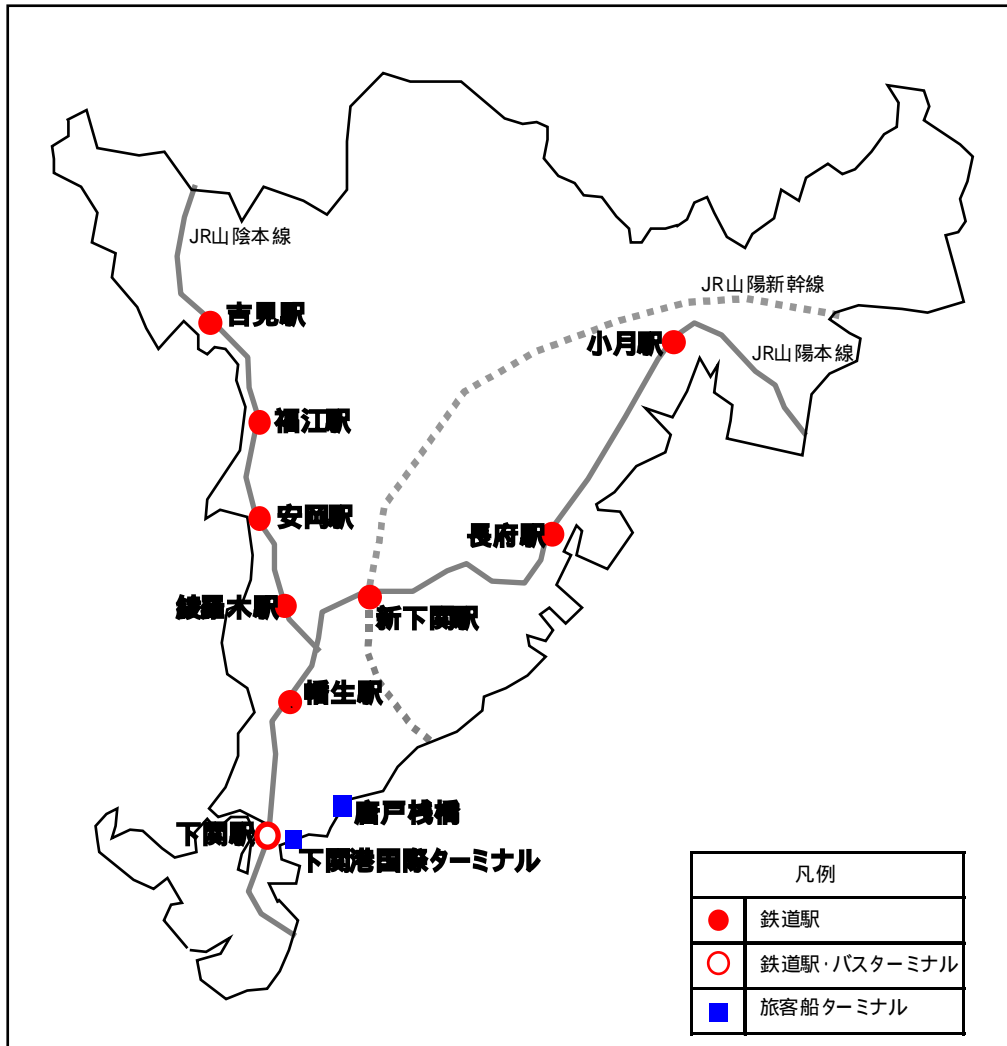
新・下関市ノーマライゼーションプラン平成15年3月より
資料：高齢・障害福祉課、保健予防課
各年4月1日現在

知的障害者（療育手帳保持者）

4 - 3 旅客施設の状況

(1) 旅客施設の分布状況

本市には、旅客施設として鉄道駅が9駅、バスターミナルが1施設、旅客船ターミナルが2施設あります。鉄道は山陽新幹線と2本の在来線（山陽本線、山陰本線）が通っています。



下関市旅客施設分布図

地区名	旅客施設分布
本 庁	JR下関駅、下関駅バスターミナル、JR幡生駅、下関港国際ターミナル、唐戸棧橋
彦 島	
長 府	JR長府駅
王 司	
清 末	
小 月	JR小月駅
王 喜	
吉 田	
勝 山	JR新下関駅
内 日	
川 中	JR綾羅木駅
安 岡	JR安岡駅、JR福江駅
吉 見	JR吉見駅

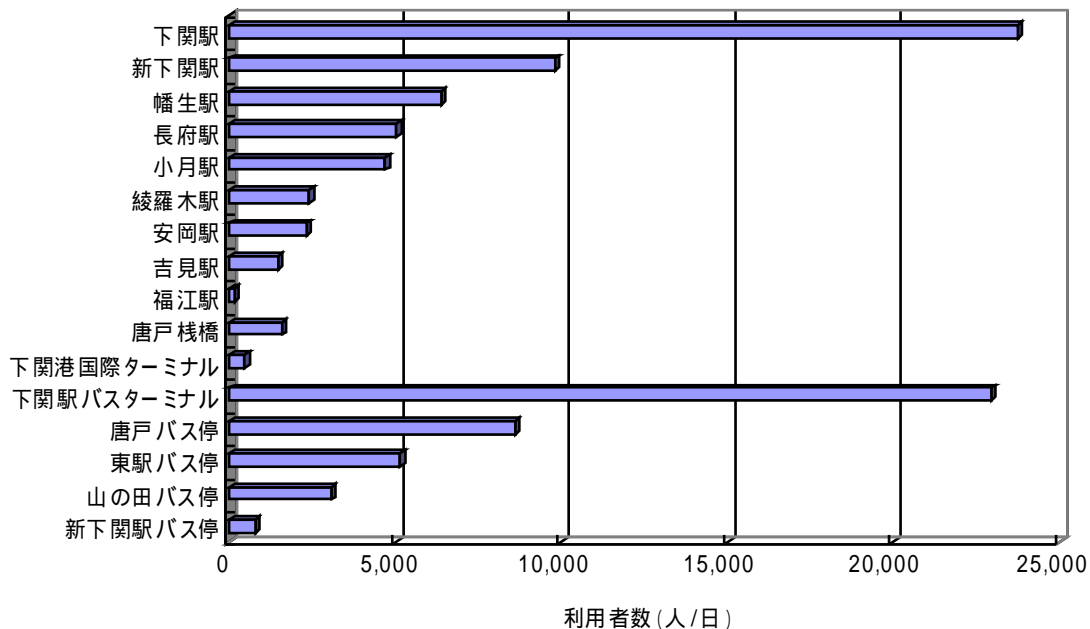
(2) 旅客施設の利用状況

交通バリアフリー法で定められる特定旅客施設の要件の一つに、「1日当たりの平均的な利用者数が5,000人以上であること」とされています。本市の旅客施設のうちこの要件を満たす施設は、JR下関駅、JR新下関駅、JR幡生駅、JR長府駅、下関駅バスターミナルです。また、市内を通るバスの利用客数の多い主要な乗り場として、山の田バス停、東駅バス停、唐戸バス停があげられます。

旅客施設一覧表

区分	施設名	乗降客数(人/日)	
鉄道駅	JR山陽本線	小月駅	4,684
		長府駅	5,026
		新下関駅(JR山陽新幹線結節)	9,794
		幡生駅	6,378
		下関駅	23,772
	JR山陰本線	吉見駅	1,448
		福江駅	156
		安岡駅	2,326
		綾羅木駅	2,414
旅客船ターミナル	下関港	下関港国際ターミナル	465
		唐戸棧橋	1,592
バスターミナル	下関駅	22,982	
バス停	新下関駅	787	
	山の田	3,044	
	東駅	5,160	
	唐戸	8,620	

鉄道駅の乗降客数=平成14年の乗車人員×2
 (平成14年度乗員数:「統計しものせき」より)
 旅客船ターミナルの乗降客数=平成14年の年間乗降人員/365
 (年間乗降人員:2003年下関港統計年報より)
 バスターミナル、バス停の乗降客数:平成14年度平日実態調査より



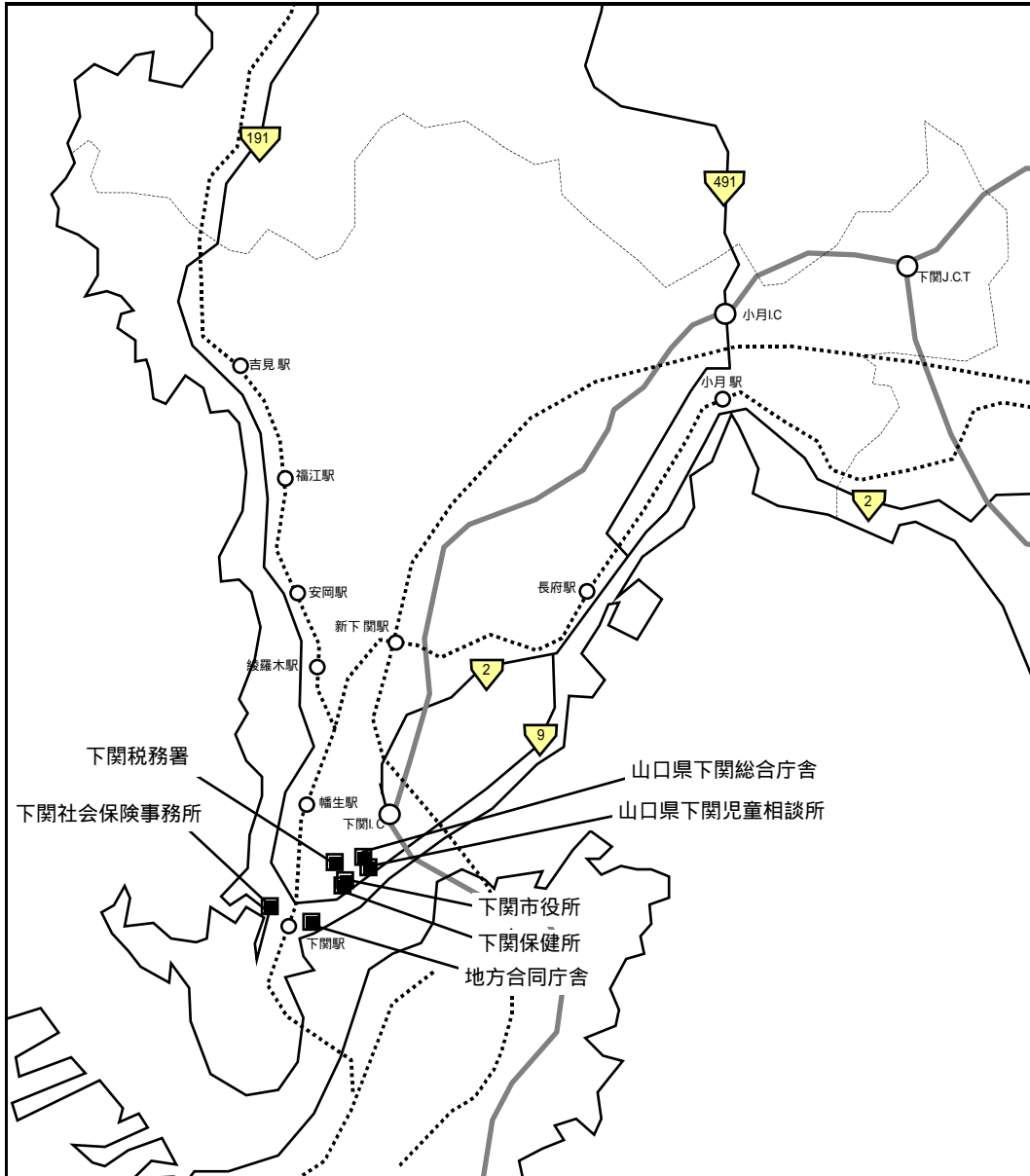
鉄道駅の乗降客数=平成14年の乗車人員×2
 (平成14年度乗員数:「統計しものせき」より)
 旅客船ターミナルの乗降客数=平成14年の年間乗降人員/365
 (年間乗降人員:2003年下関港統計年報より)
 バスターミナル、バス停の乗降客数:平成14年度平日実態調査より

1日当たりの平均的な利用者数

4 - 4 主要な公共施設の立地状況

(1) 官公庁

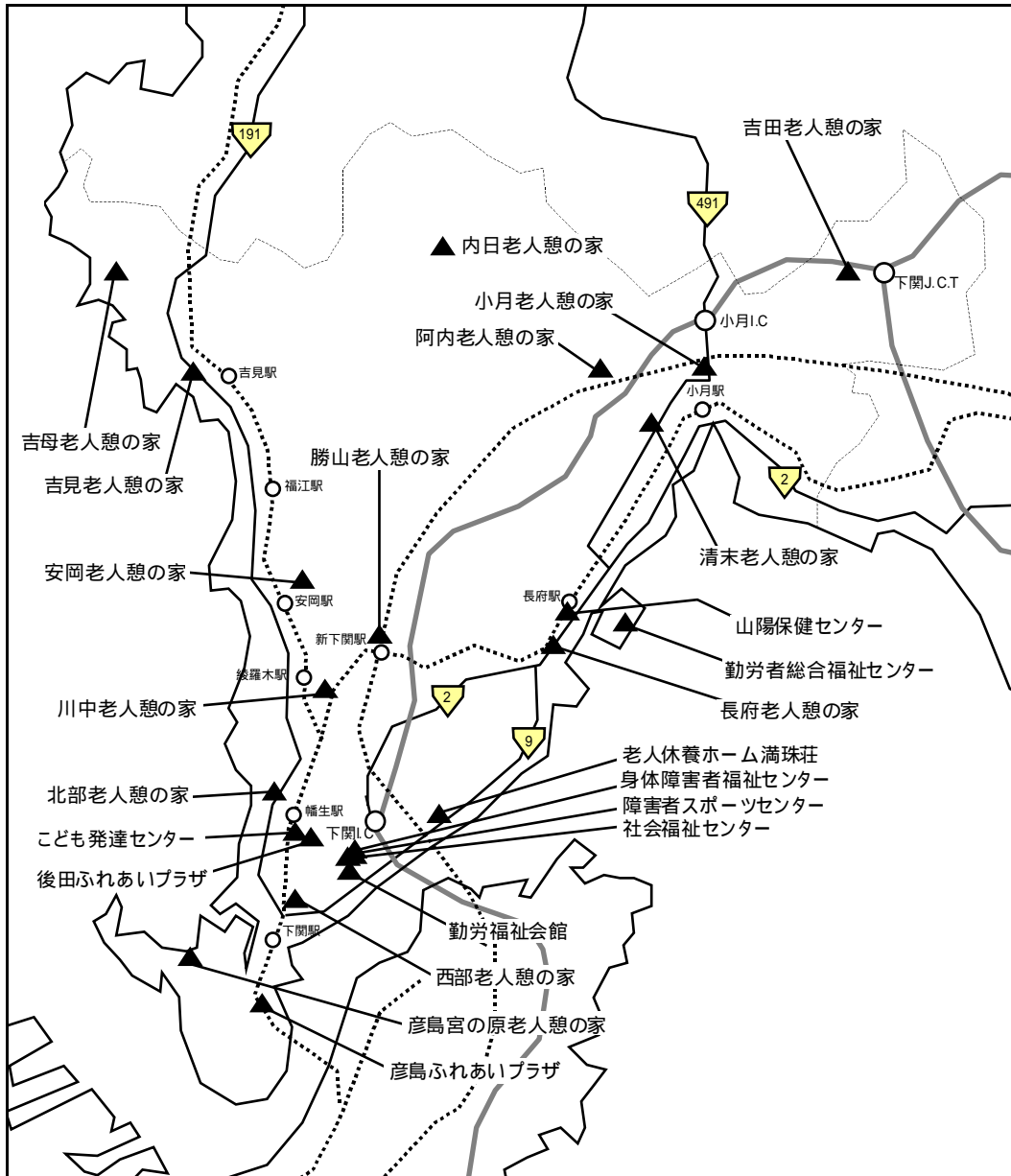
市役所をはじめ官公庁は、本庁地区に集中しています。



出典：しものせき市民便利帳（主な公共施設マップ）

(2) 福祉施設

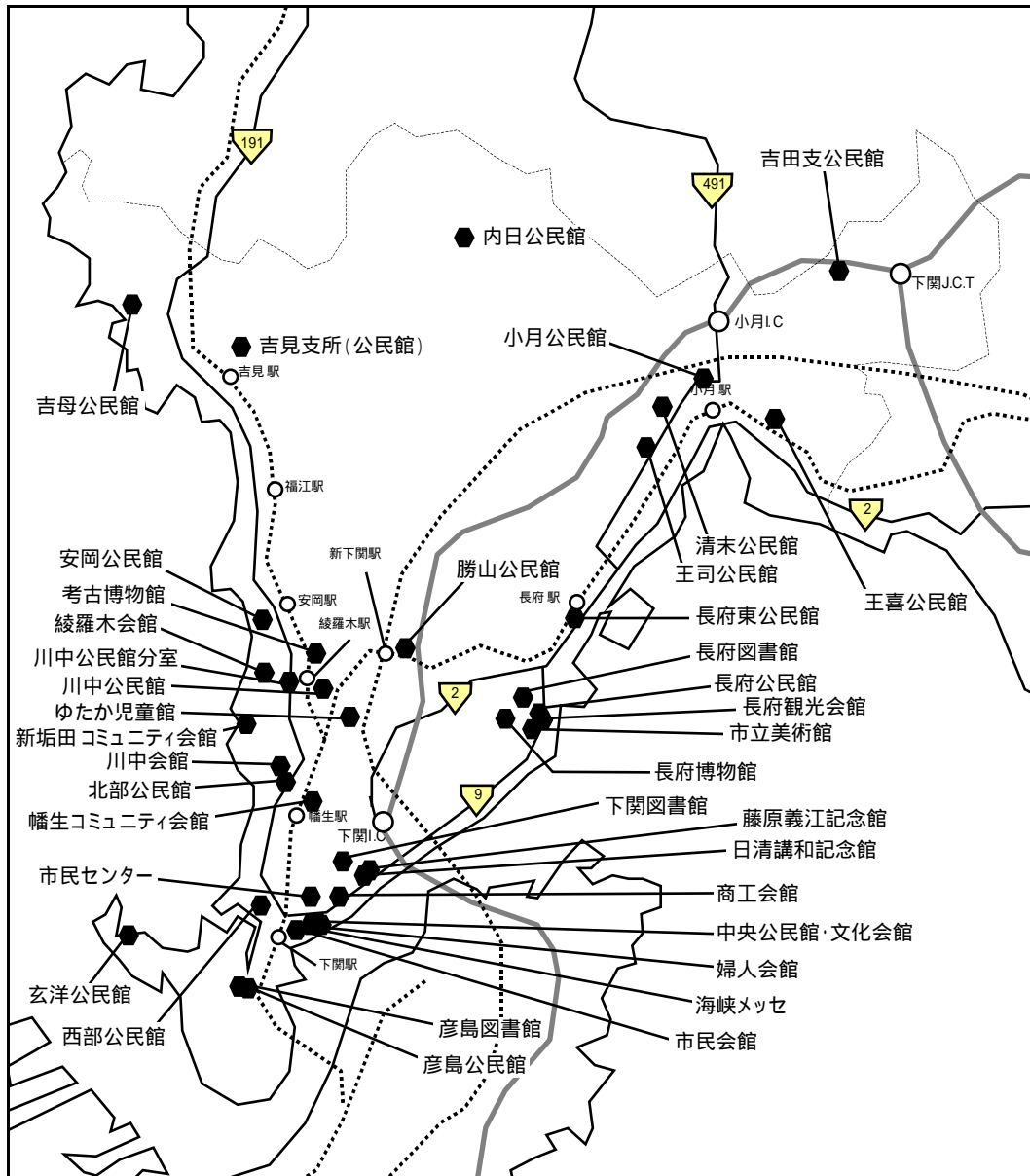
福祉施設は、各地区に分布しており、特に本庁地区の東方向に位置する貴船町周辺に集中しています。



出典：しものせき市民便利帳（主な公共施設マップ）

(3) 文化施設

公民館などの市民が集う文化施設は各地区に分布しており、特に本庁地区、川中地区、長府地区、彦島地区に集中しています。



出典：しものせき市民便利帳(主な公共施設マップ)